

別紙

名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準
小嶋 総本店 店舗兼 おもや 主屋	米沢市	大正 8 年 / 昭和前期増築、 昭和 48 年改修	米沢旧城下の南東口に位置する造り酒屋。敷地北東隅に 通りに面して主屋を建て、南に醸造及び商品出荷用の一 号蔵から五号蔵、作業場及び倉庫を三列に配し、主屋の	産業 2 次	1
小嶋 総本店 一号蔵		明治前期 / 昭和 30 年代改修	西には文庫蔵※ <sub>1</sub> の土蔵と屋敷神の稲生社本殿を建てる。 大正 8 年米沢大火直後に建てた店舗兼主屋は間口長大な	産業 2 次	1
小嶋 総本店 二号蔵		明治後期	近代和風建築。一号蔵は、合掌の中程を受ける束を桁行 貫で固め、小舞下地の屋根裏を現した独特の小屋組。白	産業 2 次	1
小嶋 総本店 三号蔵		江戸末期	漆喰塗の外壁腰に赤瓦の海鼠壁とした長大な土蔵。二号 蔵は一号蔵と共通の意匠が整った街路景観を創出、三号	産業 2 次	1
小嶋 総本店 四号蔵		明治中期	蔵は西側は庇を含めて大屋根を一連で葺降した大規模 な土蔵。四号蔵は南北両妻に両開き戸口を設けた長大な	産業 2 次	1
小嶋 総本店 五号蔵		大正 11 年	仕込蔵。五号蔵は敷地南側の景観をつくる仕込蔵。倉庫	産業 2 次	1
小嶋 総本店 倉庫		大正後期	は小屋組はキングポスト・トラス※ <sub>2</sub> で柱と陸梁※ <sub>3</sub> を方杖 ※ <sub>4</sub> で挟む。敷地南東隅の景観をつくる。土蔵は造作丁寧	産業 2 次	1
小嶋 総本店 土蔵		明治前期 / 昭和 49 年移築	な文庫蔵で、敷地北の景観の要。作業場は南面に三号蔵 と四号蔵の戸口が開き蔵前をなす。北にはボイラー室や	産業 2 次	1
小嶋 総本店 作業場		大正後期	瓶詰工場が接続する通路兼作業場。稲生社本殿は小規模 ながら質実なつくり。主屋と同時期の表門及び板塀、北	産業 2 次	1
小嶋 総本店 三日月 稲生社本殿		昭和 4 年 / 昭和 49 年移築	板塀が一体となって、米沢旧城下の歴史的な景観をつく る。	産業 2 次	2
小嶋 総本店 門 及び 板塀	大正 8 年頃		産業 2 次	1	
小嶋 総本店 北板塀	大正 8 年頃		産業 2 次	1	

【特記事項 (※) については次ページ参照】

### 【特記事項】

- ※1 文庫蔵：重要な文書や金品などをしまっておくために火事などに耐えられるよう堅固に作られた蔵
- ※2 キングポスト・トラス：トラス構造の形状の一つで、山形のトラスで束材が入ったもの
- ※3 陸梁：小屋組に用いられる水平な梁
- ※4 方杖：垂直材と水平材の交わる箇所に、斜めに取り付ける補強材

### 【参考】

#### ○種別

産業1次	農業、漁業、林業、農業用水、煙草栽培
産業2次	鉱業、工業、繊維、酒・味噌・醤油醸造、工業組合
産業3次	商業、店舗、銀行、薬局、旅館、レストラン、商業組合、運輸
交通	駅、鉄道、道路、港湾
官公庁舎	県庁舎、市役所、町村役場、裁判所、警察署、郵便局、電話局
学校	小中学校、高校、大学、幼稚園
生活関連	上下水道、ガス、電気、発電所
文化福祉	図書館、博物館、公会堂、劇場、迎賓施設、病院、浴場、保育所
住宅	農家、町家、住宅、別荘
宗教	寺院、神社、教会
治山治水	堰堤、砂防、水路工
その他	旧陸軍、旧海軍、船舶

#### ○基準（登録有形文化財登録基準）

原則として建設後50年を経過したもののうち

- 1 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 2 造形の規範となっているもの
- 3 再現することが容易でないもの

【写真】



店舗兼主屋



一号蔵



二号蔵



三号蔵



四号蔵



五号蔵





倉庫



土蔵



作業場



三日月稲生社本殿



門及び板塀



北板塀